記入例

事業計画書（設備投資かつ１億円未満案件用）

会社名	豊田工業　株式会社
代表者名	代表取締役　豊田　太郎

１．会社概要、強み、現在の事業状況や取引先

当社は、金属プレス用の金型を製作している企業である。（会社概要）
精密切削加工を得意とし、ミクロン単位の精度で製品を製作しており、（強み）その精度と品質を認められ、＊＊＊＊株式会社や株式会社＊＊＊＊からの受注を受けている。（取引先）

２．設備投資の理由

□新規受注や増産への対応のため　□新製品の開発のため　☑既存製品の精度向上のため
□その他（　　）

３．設備投資により得られる効果

最新の設備を導入し、より一層の品質向上が期待でき、更なる取引量の拡大につながる。（効果）

４．新規設備を設置する場所の現在の状況

現在、既存受注製品製造用の切削加工機を設置しているが、同じ工場内で、現在組立スペースとして利用している場所をレイアウト変更し、切削加工機を移設したうえで、新規設備を設置する。なお、業務拡大のための投資であるため、今回の事業により除却する設備はない。

５．取得する設備の概要及び明細

	内容	数量	金額（円）	備考
償却資産	設置工事（基礎工事）	－	1,500,000	
	ワイヤーカット放電加工機	3 台	50,000,000	
	５軸マシニングセンタ	1 台	30,000,000	
		合　計	81,500,000	

1　消費税は対象となりません。税抜価格を記入してください。
2　事業開始日以降に契約又は発注したものが対象となります。
3　取得する設備の明細に記入した、償却資産に係る積算根拠資料を添付してください。

６．今後５年間の売上予測（百万円）

	前期実績	今期予測	30 年期予測	31 年期予測	32 年期予測	33 年期予測
会社全体	500	550	555	560	565	570
新規設備で製造する製品	－	50	55	60	65	70